



auひかり

工事が完了したら、機器を接続しよう。

接続設定ガイド

サービスご利用期間中は、大切に保管してください。

- 光回線工事完了後に、機器を接続してください。
- 各機器の電源が入っていないと、auひかり(インターネット・電話・TV)は使えません。

●お問い合わせ先●

同梱の「auひかりご利用ガイド」(冊子)をご確認ください。

ギガタイプ

2016年5月現在

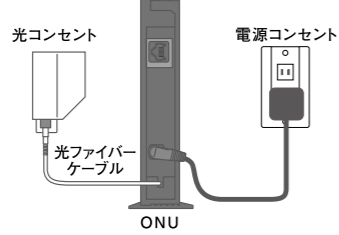
資料番号 | ひかり1605BL190

1 必要な機器を確認しよう。

光コンセントからONUまでの接続について

光回線工事の際に、光コンセントを設置いたします。ONUと接続された光ファイバーケーブルを光コンセントへ差し込んでご利用いただけます。

- ※ONU(本体・電源アダプタ、LANケーブル、光ファイバーケーブル)は、ホームゲートウェイと一緒に届く場合があります。
- ※ONUに同梱のLANケーブル(1本)はパソコンとの接続などにお使いいただけます。



KDDIからご提供するレンタル機器

ホームゲートウェイ*

本体

- 電話ケーブル RJ-11 (小) 黄印[2m]1本
- LANケーブル RJ-45ストレート、緑色[2m]1本
- ACアダプター式 ※ACアダプタは、ホームゲートウェイ専用です。正しく接続してください。

(その他同梱物)
・ご利用開始のご案内・auひかりご利用ガイド(冊子)・接続設定ガイド(本紙)
※マンションキガでは工事担当者が機器を持参します。

セットトップボックス(STW2000)

TVサービスをご契約の場合にお届けします。

本体

- リモコン(1個)
- LANケーブル (その他同梱物)
・HDMIケーブル(1.5m,1本)
・AVケーブル(1.5m,1対)
・ACアダプタ(1対)
・リモコン用単3型乾電池(2個)
- フラット型[10m]1本

*セットトップボックスとテレビに、それぞれ電源コンセントが必要です。

お客さまでご用意いただく機器

パソコン

電話機

テレビ

ネットワークと接続するためのLANポートが必要です。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

(電源コンセントの必要数)
ONU(1個)、ホームゲートウェイ(1個)※とパソコンや電話機などにそれぞれ電源が必要です。またTVサービスをご契約の場合は、セットトップボックス(1個)、テレビに電源が必要です。

※電源2契約の場合はホームゲートウェイが2台必要となりますので2個のコンセントが必要です。

※各機器に同梱されているLANケーブルや電話ケーブルの長さが足りない場合は、お客さまの設置場所に最適な長さのケーブルを別途ご用意ください。

※LANケーブルは、エンハンストカテゴリ5e(Cat.5e)またはカテゴリ6(Cat.6)のストレートケーブルをご用意ください。

※1000BASE-Tに対応したLANポートが装備されているパソコンをお使いいただくことをお勧めします。

※機器は水平で安定した場所に設置してください。また、直射日光が当たる場所や電源または空調装置の近く、ホコリがたまっていたり汚れている場所には設置しないでください。

※ホームゲートウェイなどの室内機器は、環境に配慮して動作確認済みのリユース品をお届けする場合があります。

●ホームゲートウェイの横置き、重ね置きは絶対にお避けください。

●各機器の電源アダプタは、専用のものをご利用ください。

2 手順にそって機器を接続しよう。

全ての配線が終わるまでは、ホームゲートウェイの電源コンセントを差し込まないでください。

1 ONUが光コンセントと電源コンセントに正しく接続されているか確認する。

光コンセント ONU 電源コンセント

光ファイバーケーブル ※光コンセントは一例です。

2 ONUとホームゲートウェイをLANケーブルで接続する。

LANケーブル(緑色)を[ホームゲートウェイ]に差し込む。

ONU ホームゲートウェイ

LANケーブル(緑色)を[WAN]に差し込む。

(大)

基本的な配線

ホームゲートウェイ

1 ONU

2

LANケーブル(ONU同梱)

LANケーブル(セットトップボックス(STW2000)同梱)

LANケーブル(ホームゲートウェイ同梱)

電話ケーブル(お客さまご用意)

ACアダプタ(ホームゲートウェイ同梱)

3 ご契約のサービス機器を接続する。

パソコン

LANポート(差込口)

LANポート(差込口)の表記はお使いのパソコンの機種等により異なります。

セットトップボックス(STW2000)

HDMIケーブル(STW2000同梱) テレビ

HDMIケーブルでの接続ができない場合は、AVケーブルで接続してください。

※ST1100Rの場合も、同様の接続方法となります。

電話機

電話サービスをご契約のお客さまへ
いまお使いの電話番号を引き続きご利用いただく場合は、接続方法が異なります。
▶NTT等の加入電話またはメタルプラス電話のお客さま
本紙表面左下をご参照ください。
▶NTTフレッツ光(ひかり電話)のお客さま
裏面をご参照ください。

① [回線2]と[電話機2]は使用しません。

④

① いまお使いの電話番号を引き続きご利用いただく場合の配線(NTT等加入電話またはメタルプラス電話をご利用中のお客さま)

▶auひかり電話サービスへ移行するまで、普段どおりにお使いいただくための配線です。

図のような配線ができない場合は、電話ケーブル・電話機の接続はしないで、従来のままお使いください。その場合は、電話番号移行が確認できた(裏面参照)翌以降に、ホームゲートウェイの[電話機1]に電話機を接続してください。

電話機のケーブルを[電話機1]に差し込む。

配線が終わりましたら④へお進みください。

(小)

上記の配線は、auひかり電話サービスへ移行するまでの一時的な配線です。裏面で完了時期を確認しましょう。

4 必要な配線はお済みですか? 配線が終わったら電源コンセントを差し込みます。

ランプを確認しよう

電源が入るとホームゲートウェイの更新ランプが赤色に点滅して、自動設定が始まります。約2~3分で自動設定が完了し、更新ランプが消えます。ランプが消えたことをご確認ください。

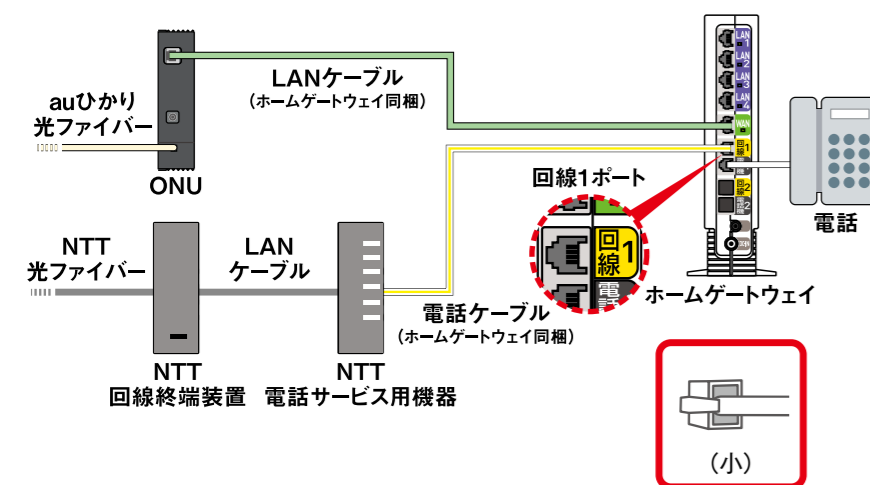
更新ランプの状態
■赤色点滅 → 消灯

各機器の電源が入っていないと、auひかり(インターネット・電話・TV)は使えません。

電話サービスご利用時の配線について。

NTTフレッツ光(ひかり電話)でお使いの電話番号を引き続きご利用いただく場合の配線

▶auひかり電話サービスへ移行するまで、普段どおりにお使いいただくための配線です。



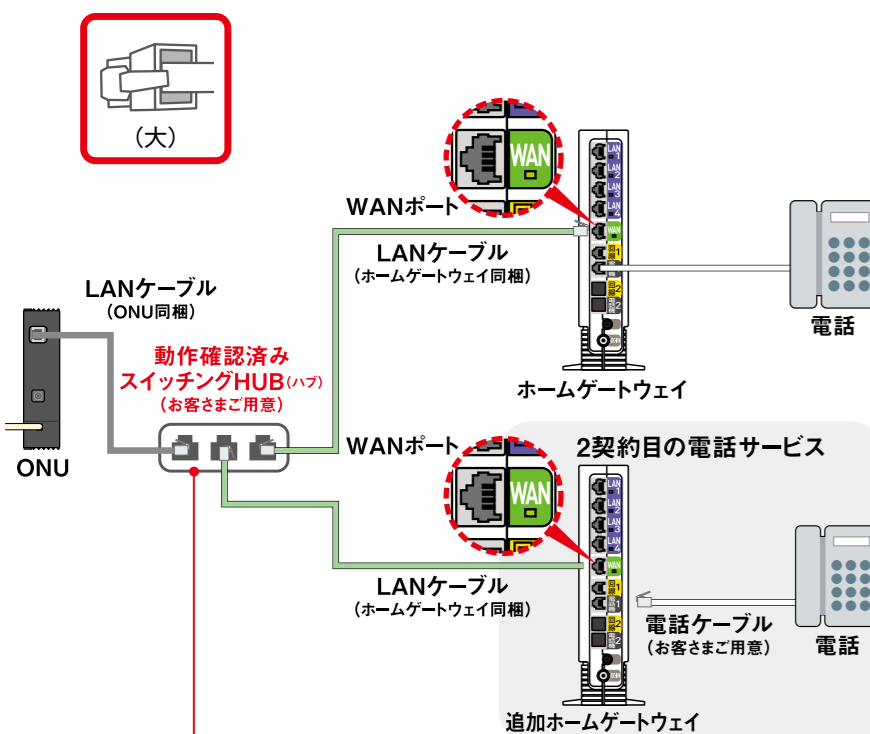
図のような配線ができない場合は、従来のままでお使いください。その場合は、電話番号移行が確認できた(右記参照)翌日以降に、ホームゲートウェイの[電話機1]に電話機を接続してください。

電話サービス2契約※利用時の配線 ※マンション・ギガは対象外です。

▶電話サービス2契約目のお申し込みにより、2契約目のホームゲートウェイをお送りします。

【ご用意いただくケーブルと機器】

- ・LANケーブル3本 ※ONUに同梱のLANケーブル1本と各ホームゲートウェイに同梱(緑色)の2本がご利用いただけます。
- ・動作確認済みスイッチングHUB(ハブ)
- ・電話機2台(電話機を接続する電話ケーブルも必要です)



動作確認済みスイッチングHUB(ハブ)対象機器は、auひかりホームページでご確認のうえ、お客さまご自身でご用意ください。
http://www.auhikari.jp/tel/setup_guide/hub/#hub_list

3 機器の動作確認をしよう。

電話サービス

電話サービスのご利用開始の確認について

ホームゲートウェイの電話ランプが「緑色点灯」していることを確認ください。

〈ご利用中の電話番号をそのままお使いになる場合〉ホームゲートウェイの設置(電源投入)からauひかり電話サービスへの移行が始まります。このとき、電話ランプは「消灯」していますが、移行が完了すると「緑色点灯」に変わります。
※この間も普段どおりにお使いいただけます。
※移行が完了するまでの目安は、ホームゲートウェイの設置から約1週間です。ご利用中の電話会社によっては時間が掛かる場合があります。

■電話でもご利用開始をご確認いただけます。

「開通確認試験番号#0077-7156」へダイヤル → 完了アナウンス「接続試験は正常に終了いたしました。」

従来加入先の電話サービスは、auひかり電話サービスのご利用開始後、自動的に休止または解約されます。なお、他社インターネットサービスは自動的に解約されません。auひかりの電話サービスのご利用開始後にお客さまご自身で解約手続きをお願いいたします。

※ADSL one(電話サービス)/メタルプラス電話、NTT加入電話、NTTフレッツ光(ひかり電話)など。

各機器の電源が入っていないと、auひかり(インターネット・電話・TV)は使えません。

ネットサービス

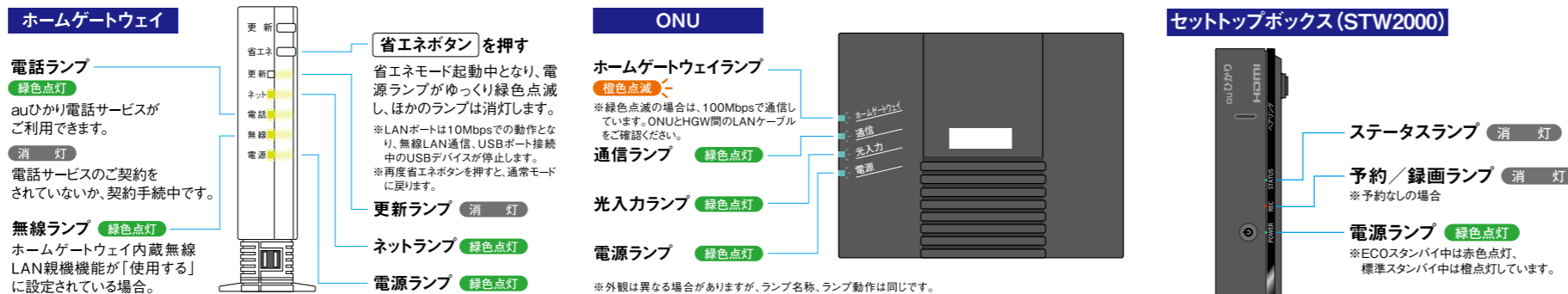
パソコン

- ホームゲートウェイのネットランプが緑色点灯していることをご確認ください。
- パソコンでインターネットに接続します。(例: http://www.auhikari.jp/)

ホームページに接続できれば完了です。

ホームページに接続できない場合は、右記「インターネットに接続できない場合には」をご参照いただき、パソコンの設定をおこなってください。

正常に動作しているときのランプ表示です。 ※イラストはイメージです。 ※詳しいランプ表示については、各機器の取扱説明書をご確認ください。



以上で設定は終了です。各サービスのご利用方法は、ホームゲートウェイ同梱の「auひかりご利用ガイド」(冊子)でご確認ください。うまくいかない場合は、もう一度接続をご確認のうえ、「auひかりご利用ガイド」(冊子)に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。また、各機器の取扱説明書にあるトラブルシューティングでもご確認いただけます。

無線LAN等の接続は、各機器に同梱のつなぎガイド・接続設定ガイドをご参照ください。

ホームゲートウェイには、無線LAN親機(IEEE 802.11b、IEEE 802.11g)が内蔵されています。ご利用には、ホームゲートウェイ内蔵無線LAN親機機能のお申込とホームゲートウェイでの無線機能設定が必要です。
※お申込とご契約内容の確認方法は、「auひかりご利用ガイド」(冊子)をご確認ください。また、無線機能の設定については、ホームゲートウェイの取扱説明書をご確認ください。

インターネットに接続できない場合には。

該当するパソコンのOSの手順にしたがって設定をおこなってください。

Windows 10/Windows 8/Windows 7/Windows Vista ※画面はWindows 10を使用しています。

- [スタート] - [コントロールパネル] を選びます。
※Windows 10の場合は、[Windows] キーを押しながら[X] キーを押す、表示された一覧から[コントロールパネル] を選びます。
※Windows 8の場合は、①スタート画面の余白部分を右クリックし、左下にある[すべてのアプリ] をクリックします。②アプリ一覧が表示されるので[コントロールパネル] をクリックします。
- [ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] をクリックし、[アダプター設定の変更] をクリックします。
※Windows Vistaの場合は、[ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] をクリックし、[タスク] 欄の[ネットワーク接続の管理] をクリックします。
- [ローカルエリア接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
- ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい] または [続行] をクリックします。
- [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。
※Windows 7 / Windows Vista の設定により表示内容が異なる場合があります。
- [IPアドレスを自動的に取得する] と [DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する] をチェックします。
- [OK] をクリックします。
- [OK] または [閉じる] をクリックします。
- [ネットワークとインターネット] に戻り、[インターネットオプション] をクリックします。
※Windows Vista の場合は、[ネットワーク接続の管理] 画面を閉じ、[ネットワークと共有センター] 画面にて、[関連項目] 欄の [インターネットオプション] をクリックします。
- [接続] タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は [ダイヤルしない] を選びます。
- [OK] をクリックします。

MacOS X 10.11 ※画面はMacOS X 10.11を使用しています。

- アップルメニューの[システム環境設定]を開き、[ネットワーク] アイコンを選びます。
- [Ethernet] を選択し、[IPv4 の設定] を [DHCPサーバを使用] を選びます。
- [DNSサーバ] は表示されたまま変更せず、[検索ドメイン] が空白になっていることを確認します。
- [適用] をクリックし、ウィンドウを閉じると設定は完了です。
※設定を変更しなかった場合は [適用] ボタンが有効になりません。その場合は、そのままウィンドウを閉じてください。

記載の無いOSについては上記を参考に設定してください。

Microsoft® および Windows®, Microsoft® Windows® 10®, Windows® 8®, Windows® 7®, Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または特許です。Apple® および Macintosh®, MacOS は米国 Apple Computer, Inc. の登録商標です。[Android] は、Google Inc. の登録商標または特許です。[Wi-Fi] は、Wi-Fi Alliance® の登録商標です。その他、本誌に記載するサービス名、システム名、製品名および商標は、各権利者による登録商標または特許商標です。なお、本文中には「®」および「™」マーク、シママークは明記していません。